

目次

はじめに

ご使用前の前に知っておいていただきたいご注意を説明しています。

主な特長	4
ご使用前の前に	6
安全に正しくお使いいただくために	6
安全上のご注意	7
本体のお手入れについて	10
MDについて	10
CDの演奏について	11
CDIについて	11

本機の使用

本機にスピーカーを接続するだけでお楽しみいただける機能を説明しています。

各部の名称とはたらき

本体部	12
システムチェック時のディスプレイ表示	14
電源ON/OFF時のディスプレイ表示	15
各種設定/調整時のディスプレイ表示	16
モード別ディスプレイ表示	18
リモコン(RCB-130)の使いかた	22

基本の操作

電源を入れる	24
モードを選ぶ	24
音量を調節する	25
ラウドネス効果をON/OFFする	25
表示を切り換える	25
時刻を合わせる	26
音質を簡単に設定する(Z-エンハンサー機能)	27
Z-エンハンサー量を調整する	27
音質を調整する(バス/トレブル)	28
バランス/フェーダーを調整する	29
音を消す(ミュート)	29
タイトル表示を切り換える	30
タイトルをスクロールさせる	30

ラジオ放送を聴く

ラジオモードを選ぶ	31
自動選局する(シーク選局)	31
手動選局する(マニュアル選局)	31
プリセット選局する	32
プリセットメモリーする	32
自動メモリーする(オートストア機能)	33
放送を確かめる(プリセットスキャン)	33
特定の放送局をすぐに選局する(ISR機能)	34

CD/MDを聴く

CD(またはMD)を入れる	35
CD(またはMD)を取り出す	36
すでに入っているCD(またはMD)を聴く	37
曲を選ぶ	37
演奏を止める(一時停止)	37
早送り/早戻しする	37
最初の曲から聴く(トップ機能)	37
聴きたい曲を探す(スキャン演奏)	38
1曲を繰り返し聴く(リピート演奏)	38
ランダムに演奏を聴く(ランダム演奏)	38

タイトルをつける

タイトルを入力する	39
イーザーインプットをする	41
タイトルを削除する	41

設定を変更する(アジャストモード)

設定項目を選ぶ	42
メッセージを表示させる(MESSAGE)	43
ボタン操作時のビーブ音を設定する(BEEP)	43
タイトルスクロール方法を設定する(SCROLL)	44
電話の割り込みを設定する(TEL-SP)	44
チューナーエリアを設定する(AREA SELECT)	45

外部機器の操作

本機とスピーカーの他に、別製品のCDチェンジャーやMDチェンジャーを接続したときにお楽しみいただける機能を説明しています。

CD/MDチェンジャーの操作

チェンジャーモードを選ぶ	46
聴きたいCD(またはMD)を選ぶ	47
曲を選ぶ	47
早送り/早戻しをする	47
演奏を止める(一時停止)	47
最初の曲から聴く(トップ機能)	47
聴きたい曲を探す(スキャン演奏)	48
聴きたいCD(またはMD)を探す(ディスクスキャン演奏)	48
1曲を繰り返し聴く(リピート演奏)	49
1枚のCD(またはMD)を繰り返し聴く(ディスクリピート演奏)	49
ランダムに演奏を聴く(ランダム演奏)	49
全CD(またはMD)の演奏をランダムに聴く(ディスクランダム演奏)	49

その他

システムアップについて	50
CeNETケーブルについて	51
故障と思われる前に	52
エラー表示について	53
仕様	54
アフターサービスについて	55

主な特長

本機は、AM/FMラジオとMDデッキ、CDデッキを内蔵し、別販のCDチェンジャーまたはMDチェンジャーを接続してコントロールできるCeNET結線対応の2DINセンターユニットです。

Z-エンハンサー機能

- 3種類の音質効果メモリーを備え、お好みの音質をワンタッチで設定できます。

ラジオ部

- プリセットが簡単なオートストア機能で、FM12局、AM12局をメモリー（エリアセレクト有）
- メモリーした放送局を7秒間ずつ受信するプリセットスキャン機能

CDプレーヤー部

- 演奏中の曲を繰り返し演奏するリピート機能
- 全演奏曲の最初の10秒間ずつを演奏するスキャン機能
- 1枚のディスクの曲を順不同に演奏するランダム機能

MDプレーヤー部

- 演奏中の曲を繰り返し演奏するリピート機能
- 全演奏曲の最初の10秒間ずつを演奏するスキャン機能
- 1枚のディスクの曲を順不同に演奏するランダム機能

CDチェンジャーコントロール部(別販品接続時)

- 演奏中の曲を繰り返し演奏するリピート機能
- 演奏中のディスクを繰り返し演奏するディスクリピート機能
- 全演奏曲の最初の10秒間ずつを演奏するスキャン機能
- 全ディスクの1曲目の最初の10秒間ずつを演奏するディスクスキャン機能
- 1枚のディスクの曲を順不同に演奏するランダム機能
- 収納しているCDの曲を順不同に演奏するディスクランダム機能

MDチェンジャーコントロール部(別販品接続時)

- 演奏中の曲を繰り返し演奏するリピート機能
- 演奏中のディスクを繰り返し演奏するディスクリピート機能
- 全曲の最初の10秒間ずつを演奏するスキャン機能
- 全ディスクの1曲目の最初の10秒間ずつを演奏するディスクスキャン機能
- 1枚のディスクの曲を順不同に演奏するランダム機能
- 収納しているMDの曲を順不同に演奏するディスクランダム機能

タイトル入力機能

- ラジオの放送局やCDにタイトルをつけ、受信時やCD演奏時に表示させることができます。

TEL-LINKユニットコントロール(別販品接続時)

- 携帯電話のハンズフリー通話を実現します。
電話の着信時に、車内のスピーカーから着信音および通話音声聞くことができます。また、通話音声を出すスピーカーを左側または右側に切り換えることができます。(電話の割り込み機能)

CeNET (Clarion Entertainment Network シーイーネット) 結線対応

- 外部機器との結線に、新開発のCeNET方式を採用。これにより、複数の外部機器を接続する場合も中継ボックスは必要ありません。
- CDチェンジャーおよびMDチェンジャーを合計2台まで接続および操作できるチェンジャーコントロール機能。

ご使用の前に

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中などには具体的な注意内容（左図の場合は指はさまれ注意）が描かれています。



⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中などには具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



❗ 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

安全のため、ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとはいつでも見られる所(グローブボックスなど)に必ず保管してください。

安全上のご注意

使用上のご注意

⚠ 警告

走行中は運転者による操作をしない…

運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。



走行中はピラーアンテナやルーフアンテナの引き伸ばし操作をしない…

運転操作に支障をきたし、事故の原因となります。



本機を分解したり、改造しない…

事故や火災、感電の原因となります。



ディスプレイ部が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない…

事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談してください。



万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起きたときは、ただちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談する…

そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。



■ ご使用の前に

⚠ 警告

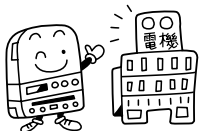
ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用する…

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。



本機の取り付けおよび取り付けの変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に依頼する…

専門技術と経験が必要です。



⚠ 注意

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する…

車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となる事があります。



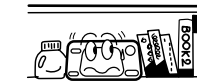
ディスク挿入口に手や指を入れない…
ケガの原因となることがあります。



ディスク挿入口に異物を入れない…
火災や感電の原因となることがあります。



本機を車載用以外には使用しない…
感電やケガの原因となることがあります。



アンテナは、折れ曲がった状態で使用しない…

歩行者などに接触してケガの原因となることがあります。



樹脂加工部に対してベンジンやシンナーなどの溶剤を使用して清掃しない…

部品変形により故障して、火災などの原因となることがあります。



電源を切るときは、音量を最小にする…

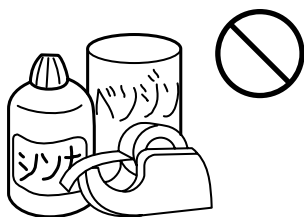
電源ON時に突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



ご使用の前に

本体のお手入れについて

本機をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布につけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。



注意

樹脂加工部に、ベンジンやシンナーなどの溶剤を使用しないでください。部品変形により故障し、火災などの原因となることがあります。

自動車用クリーナーなどは使用しないでください。変質したり、塗料がはげる原因となります。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させておくと、シミのつくことがあります。

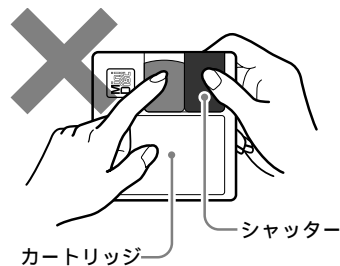
MDについて

 マークのついたMDをご使用ください。

取り扱い上のご注意

直射日光が当たる場所や、温度・湿度の高い場所には保管しないでください。

MDのシャッターを手で開けないでください。



ラベルのはがれかけているMDは使用しないでください。

そのままMDプレイヤーに入れると、MDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

お手入れ

カートリッジの表面についたホコリやゴミは、乾いたやわらかい布でふきとってください。

CDの演奏について

車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機を使用すると、CDや光学部品が曇って正常な動作を行わないことがあります。CDが曇っているときは、やわらかい布でふいてください。また光学部品が曇っているときは、1時間ほど放置しておく、自然に曇りがとれ、正常な動作に戻ります。

本機は精密な機構を使用しているため、万一異常が発生したときでも、絶対にケースを開けて分解したり、回転部分に注油したりすることはやめてください。

CDを演奏中、振動の激しい悪路を走行すると、音飛びを起こすことがあります。

8cmシングルCDをイジェクトした状態で走行しないでください。走行中の振動により、ディスクが落下する恐れがあります。

本機のディスプレイ部(アクリル部品)の一部分に、細かいスジが見える場合があります。これは製造過程でやむを得ず生じるもので、「傷」や「ひび割れ」などではありません。また、本機の性能および安全性を損なうものではありません。

警告

本機を分解したり改造したりしないでください。事故や火災、感電の原因となります。

CDについて



マークのついたCDをご使用ください。

また、ハート型や八角形など、特殊形状のCDは使用しないでください。

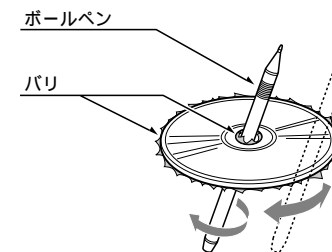
取り扱い上のご注意

レーベル面(印刷面)に文字などを記入しないでください。

セロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、はがした痕があるCDは使用しないでください。そのままCDプレイヤーに入れると、CDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

ディスク面に、傷や指紋をつけないように扱ってください。

新しいCDには、ディスクの周囲に「バリ」が残っていることがあります。このようなCDをご使用になると、動作しなかったり音飛びの原因となります。CDにバリがあるときは、ボールペンなどでバリを取り除いてからお使いください。



保管時のご注意

次のような場所には保管しないでください。

直射日光の当たる場所

湿気やホコリの多い場所

暖房の熱が直接当たる場所

お手入れ

汚れたときには、やわらかい布で、内側から外側へ向かって、よくふいてください。

従来のレコードクリーナー液やアルコールなどでふかないでください。

各部の名称とはたらき

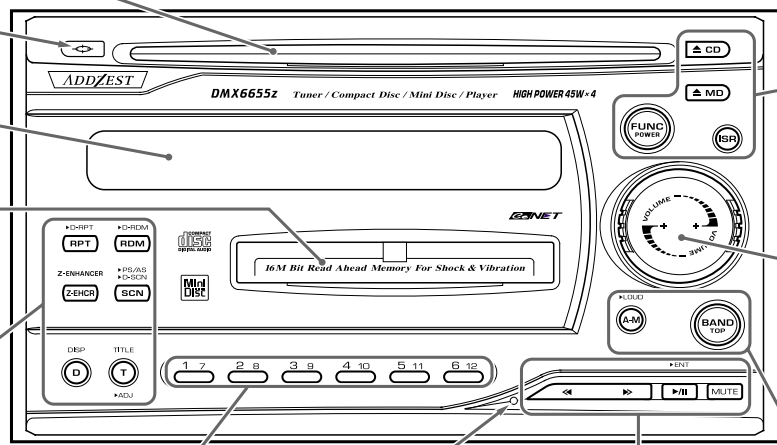
本体部

CD挿入口
・CDを挿入します。

リモコン受光部

ディスプレイ部
・選局/演奏などの各種情報を表示します。

MD挿入口
・MDを挿入します。



CD CDイジェクトボタン
・すでにCDが入っている時に押すと、CDがイジェクトされます。

MD MDイジェクトボタン
・すでにMDが入っているときに押すと、MDがイジェクトされます。

FUNC POWER ファンクションボタン
・電源を入れ、各モードに切り換えます。電源を切るときは押し続けます。(約1秒間)

ISR ISRボタン
・現在のモードにかかわらず、よくお聴きになるラジオ局をすぐに呼出します。(ISR機能)

RPT リピートボタン
・CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時に繰り返し演奏します。

RDM ランダムボタン
・CD/MDモードまたはCD/MDチェンジャーモード時には、ランダム演奏をします。

Z-EHCR Z-エンハンサーボタン
・音質を3種類に切り換えます。

SCN スキャンボタン
・CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時に、約10秒間ずつスキャン演奏します。
・ラジオモード時に、自動的に放送局をメモリーしたり、メモリーされた放送局を確認できます。

D ディスプレイボタン
・ディスプレイ表示を切り換えます。

T タイトルボタン
・ラジオ局の名称や、CDモードやCDチェンジャーモード時のディスクタイトルの入力/削除、MDモードやMDチェンジャーモード時のタイトルスクロールなどに使います。
・押し続けて各種設定や調整をするときに使います。

リセットボタン

1 7 **ダイレクトボタン(1 7~6 12)**
・ラジオモード時には、放送局をメモリーして直接呼出します。
・CD/MDチェンジャーモード時にはディスクを選択します。

検索ボタン
・ラジオモード時は選局をします。
・CD/MDモードやCD/MDチェンジャーモード時には選曲をします。
・アジャストモードやタイトルモード時に、各種の設定や選択に使います。

プレイ/ポーズボタン
・CD/MDモードやCD/MDチェンジャーモード時は、演奏を一時停止します。
・アジャストモードやタイトルモード時に、各種設定の決定をします。

ミュート)ボタン
・消音します。

音量調節ツマミ:
・時計方向または反時計方向に回して、音量を調節します。
・時刻の設定、Z-エンハンサー機能の設定、アジャストモード時の設定や選択に使います。

ご注意

音量調節ツマミは、右図の回転範囲以上に無理に回転させないでください。必要以上の力を加えると、破損の原因になります。

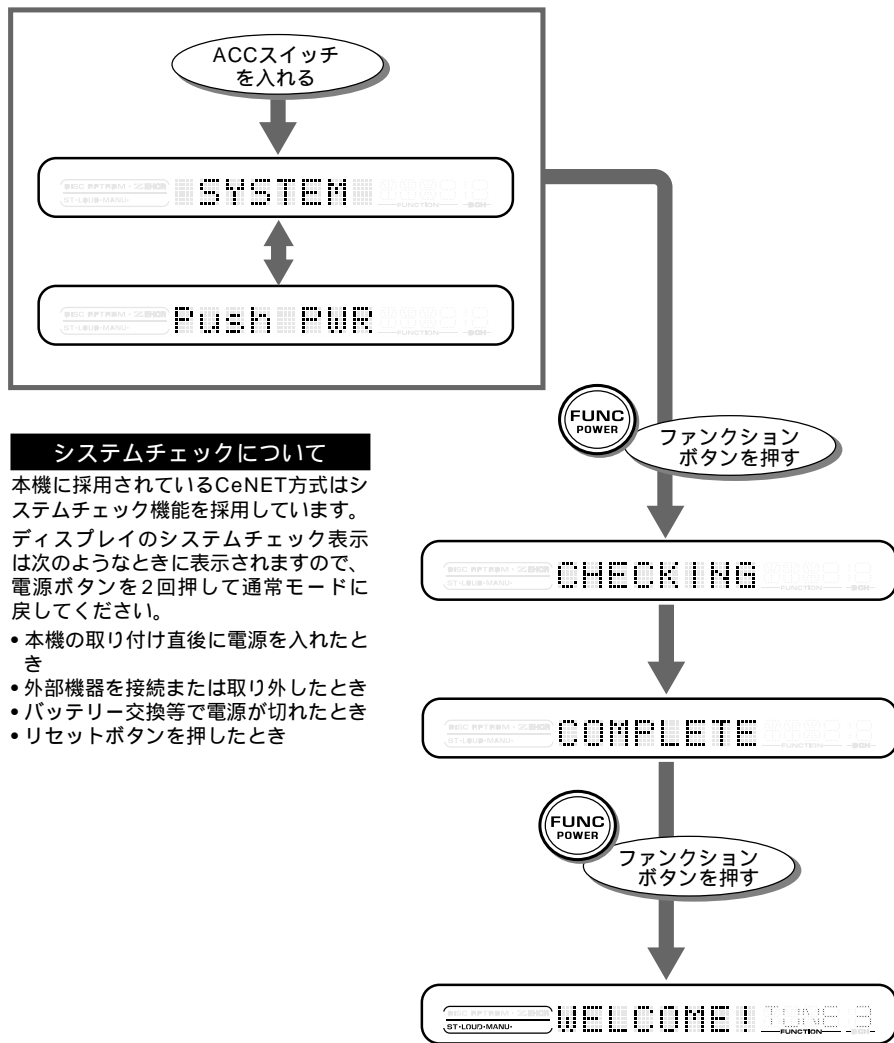
機能範囲
回転可能範囲

A-M オーディオモードボタン
・音質とバランス/フェダーを調整します。
・押し続けるとラウドネス(低音と高音を強調)をON/OFFします。

BAND TOP バンドボタン
・ラジオモード時は、バンドを切り換えます。また、押し続けて自動選局か手動選局に切り換えます。
・CDモードやMDモード時は最初の曲を演奏します。(トップ機能)
・CD/MDチェンジャーモード時は、次のディスクへ切り換えます。

■ 各部の名称とはたらき

システムチェック時のディスプレイ表示

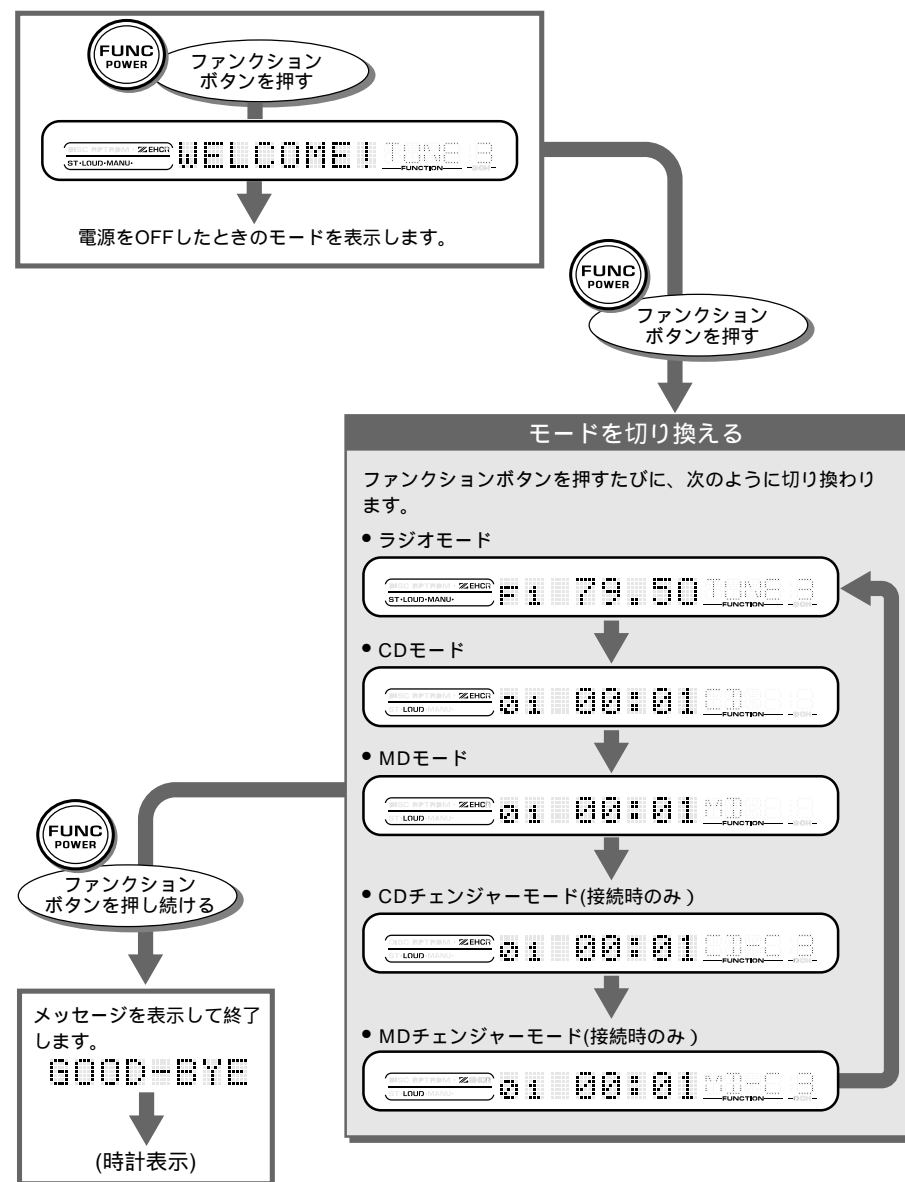


システムチェックについて

本機に採用されているCeNET方式はシステムチェック機能を採用しています。ディスプレイのシステムチェック表示は次のようなときに表示されますので、電源ボタンを2回押して通常モードに戻してください。

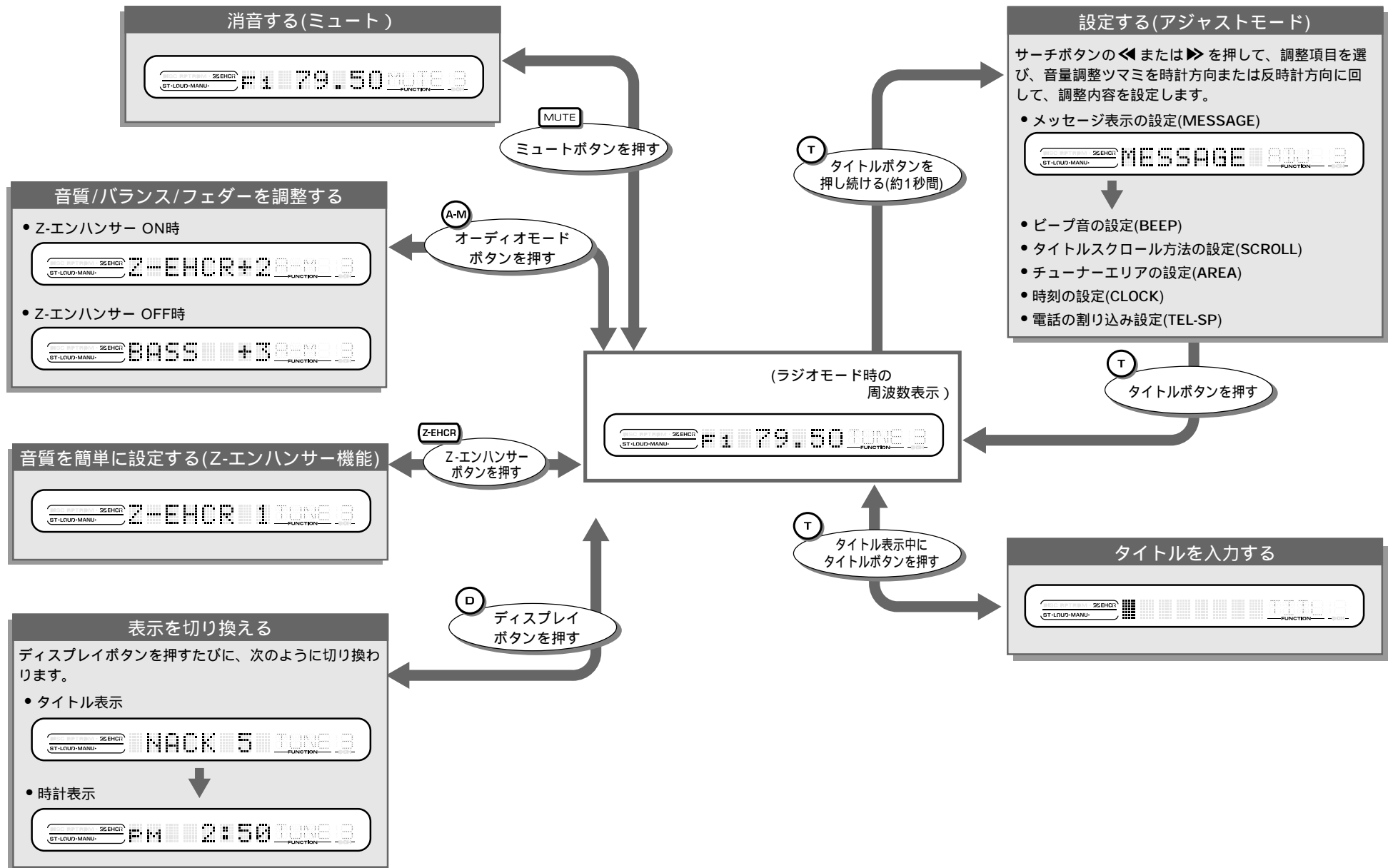
- 本機の取り付け直後に電源を入れたとき
- 外部機器を接続または取り外したとき
- バッテリー交換等で電源が切れたとき
- リセットボタンを押したとき

電源ON/OFF時のディスプレイ表示



各部の名称とはたらき

各種設定/調整時のディスプレイ表示

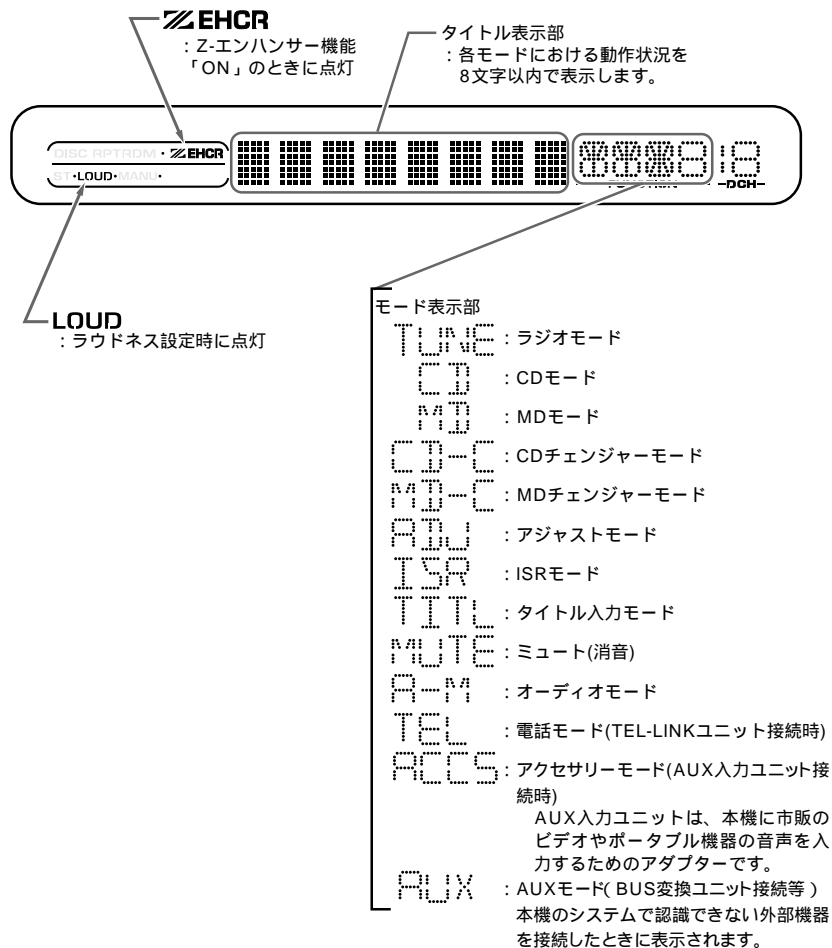


本機
の
操
作

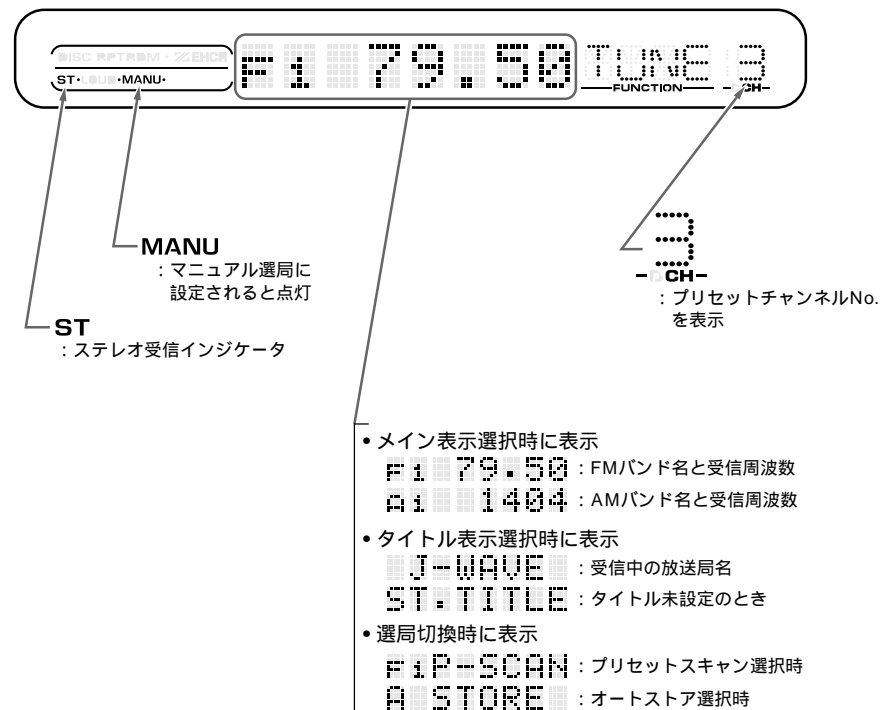
各部の名称とはたらき

モード別ディスプレイ表示

各モード共通の表示



ラジオモード時の表示

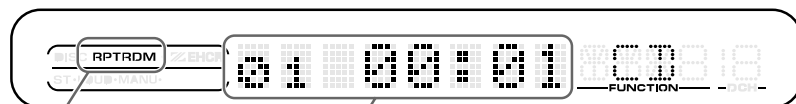


本機
の
操
作

各部の名称とはたらき

モード別ディスプレイ表示

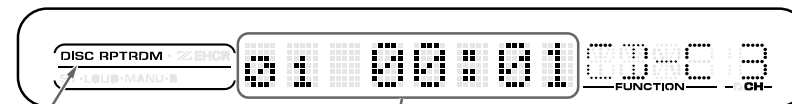
CD/MDモード時の表示



RPT : リピートインジケータ
 リピート演奏のときに点灯
RDM : ランダムインジケータ
 ランダム演奏のときに点灯

- メイン表示選択時に表示
 01 00:01 : 演奏トラックと演奏時間
- タイトル表示選択時に表示
 JOE SAMP : ディスク/トラックタイトル表示
 NO-TTL : CDのユーザータイトル未設定のとき
 NO-TTL : MDのトラックタイトル未設定のとき
 NO-TTL : MDのディスクタイトル未設定のとき
- 演奏切替時に表示
 T-SCAN : スキャン演奏選択時
 T-REPEAT : リピート演奏選択時
 T-RANDOM : ランダム演奏選択時
- その他の表示
 LOADING : ディスクロード/リロード時
 EJECT : イジェクト時
 NO DISC : ディスクがないとき
 ERROR2 : エラー発生時

CD/MDチェンジャーモード時(接続時)の表示



DISC : ディスクリPEAT、
 ディスクランダムの際に点灯
RPT : リピートインジケータ
 リピート演奏の際に点灯
RDM : ランダムインジケータ
 ランダム演奏の際に点灯

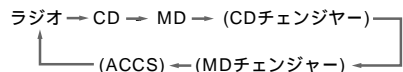
- メイン表示選択時に表示
 01 00:01 : 演奏トラックと演奏時間を表示
- タイトル表示選択時に表示
 JOE SAMP : ディスク/トラックタイトル
 NO-TTL : CDのタイトル未設定の際
 NO-TTL : MDのトラックタイトル未設定の際
 NO-TTL : MDのディスクタイトル未設定の際
- CDテキスト対応チェンジャーで通常のCDを再生し、タイトル表示を切り換えた際の表示
 NO-TEXT : トラックタイトル選択時
 NO-TEXT : ディスクタイトル選択時
 NO-TEXT : アーティストタイトル選択時
- 演奏切替時に表示
 DISC-3 : ディスク選択時
 T-SCAN : スキャン演奏選択時
 T-REPEAT : リピート演奏選択時
 T-RANDOM : ランダム演奏選択時
 D-SCAN : ディスクスキャン演奏時
 D-REPEAT : ディスクリPEAT演奏時
 D-RANDOM : ディスクランダム演奏時

各部の名称とはたらき

リモコン(RCB-130)の使いかた

モードを選ぶ ファンクションボタン

電源が入ります。また、押すたびにモードが切り換わります。



押し続ける(1秒間)と、電源が切れます。

音量を調節する ▲▼(ボリューム)ボタン

音を消す ミュートボタン

ミュート(消音)機能をON/OFFします。

ISRメモリーを呼出す ISRボタン

ISRにすぐ聴きたい放送局をメモリーするには、ISRボタンを押し続けま(約2秒間)。元のモードに戻すには、もう1度ISRボタンを押します。

曲を探す/放送局をプリセットする スキャンボタン

スキャン演奏します。(CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時)押し続ける(約1秒間)と、チェンジャー内の全ディスクの1曲目をディスクスキャン演奏します。(CD/MDチェンジャーモード時)プリセットした放送局を確かめられます。(プリセットスキャン、ラジオモード時)また、押し続ける(約2秒間)と放送局を自動的にメモリーします。(オートストア、ラジオモード時)解除するときは、もう1度スキャンボタンを押します。

繰り返し演奏する リピートボタン

繰り返し演奏します。(CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時)押し続ける(約1秒間)と、ディスクの繰り返し演奏をします。(CD/MDチェンジャーモード時)解除するときは、もう1度リピートボタンを押します。

ランダム演奏する ランダムボタン

ランダム演奏します。(CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時)押し続ける(約1秒間)と、チェンジャー内の全ディスクをランダムに演奏します。(CD/MDチェンジャーモード時)解除するときは、もう1度ランダムボタンを押します。

演奏する ▶/|| (プレイ・ポーズ)ボタン

演奏と一時停止をします。(CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時)

選曲する/選局する ◀▶ サーチボタン

押した回数だけ先の曲、または前の曲を演奏します。押し続ける(約1秒間)と、早送り/早戻しをします。(CD/MDモード、CD/MDチェンジャーモード時)プリセットチャンネルをアップ/ダウンします。(ラジオモード時)

最初の曲から演奏する/バンドを切り換える バンドボタン

最初の曲から演奏します。(CDモード時)受信バンドを切り換えます。(ラジオモード時)

次のCD(またはMD)を演奏する トップボタン

次のCD(またはMD)を演奏します。(CD/MDチェンジャーモード時)

表示を切り換える ディスプレイボタン

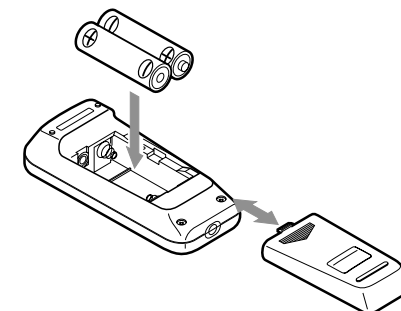
次のように表示を切り換えます。



タイトル表示中に押し続ける(約1秒間)と、タイトル表示を切り換えます。

電池の入れかた

- ① リモコンを裏返して、矢印の方向に裏ぶたをスライドさせます。
- ② 付属の電池(1.5Vの単3形乾電池2個)を図のような向きに入れ、裏ぶたを閉めます。

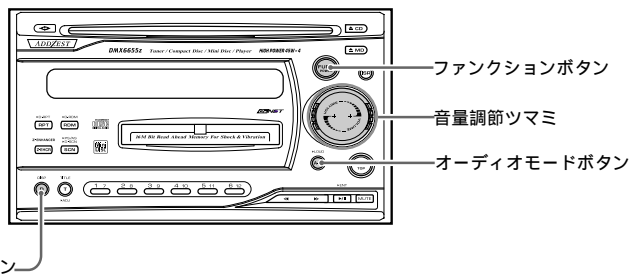


注意

使用を誤ると、電池の破裂や液漏れにより、ケガや火災、周囲を汚染する原因となりますので、以下の注意事項をお守りください。

- ・ 指定電池以外は使用しない。
- ・ 電池を交換するときは、極性の向きを間違えないように正しく入れる。
- ・ 電池を加熱したり、火や水の中に入れて、また、分解しない。
- ・ 使用済みの電池は、定められた場所に廃棄する。

基本の操作



電源を入れる

システムチェックについて...

本機は、結線を終えてから最初に電源を入れたときのみ接続機器の確認を行います。電源を入れたときディスプレイに「SYSTEM」と「Push PWR」が交互に表示されますので、電源ボタンを押してください。本機の内部で、システムチェックが始まります。システムチェックが終わると、電源OFFの状態になりますので、もう一度電源ボタンを押して下さい。

ファンクションボタンを押す



前回の操作終了時のモードが表示されます。

- 時刻の設定は、26ページをご覧ください。

ご注意

バッテリーあがり防止のため、本機の操作は、エンジンをかけた状態で行ってください。

電源を切るときは...

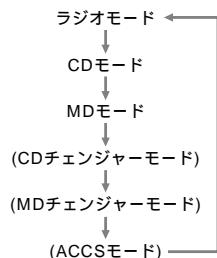
ファンクションボタンを押し続け(約1秒間)てください。

モードを選ぶ

ファンクションボタンを押す



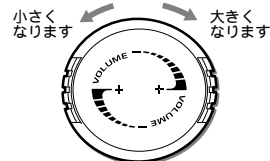
押すたびに、次のように切り換わります。



- 接続していない機器のモードは表示されません。
- CD/MDモードやMDチェンジャーモード時にディスクが入っていないときは「NO DISC」を、CDチェンジャーモード時にチェンジャーにマガジンが入っていないときは「NO MAGAZINE」を表示します。
- ACCS(アクセサリ)モードは、AUX入力ユニット(EA-1155A)を接続して、市販のビデオやポータブル機器の音声を再生します。この場合、AUX入力ユニットに付属のリードスイッチを使用しないで、モード切換ができません。

音量を調節する

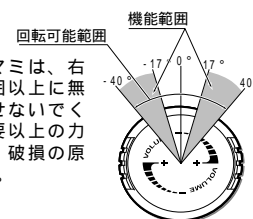
音量調節ツマミを時計方向または反時計方向に回す



時計方向に回すと、音量が大きくなり、反時計方向に回すと小さくなります。

ご注意

音量調節ツマミは、右図の回転範囲以上に無理に回転させないでください。必要以上の力を加えると、破損の原因になります。



注意

運転中は車外の音が聞こえる程度の音量にしてください。

ラウドネス効果をON/OFFする

小音量でお聴きになるときは...

小音量でお聴きになるときは、低音と高音を強調するラウドネスの自然な音質をおすすめします。

オーディオモードボタンを押し続ける(約1秒間)



ONになると、「LOUD」が点灯してラウドネスの効果になります。

OFFにするには...

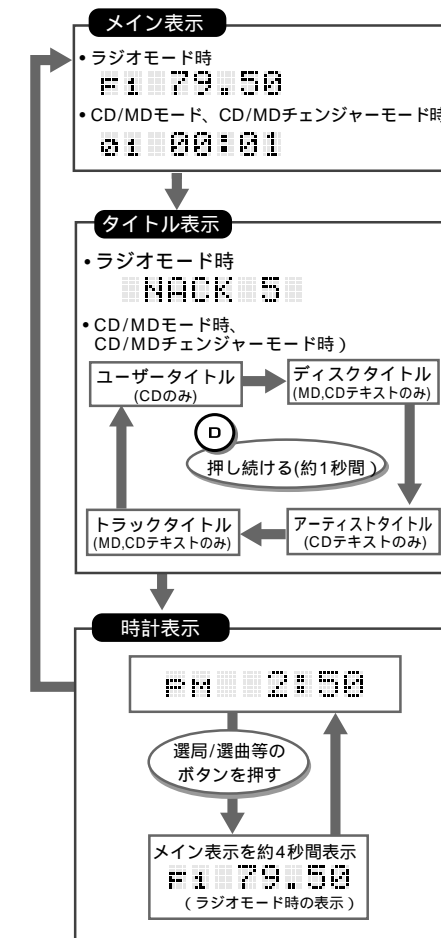
もう一度押し続け(約1秒間)てください。

表示を切り換える

ディスプレイボタンを押して、表示を選ぶ

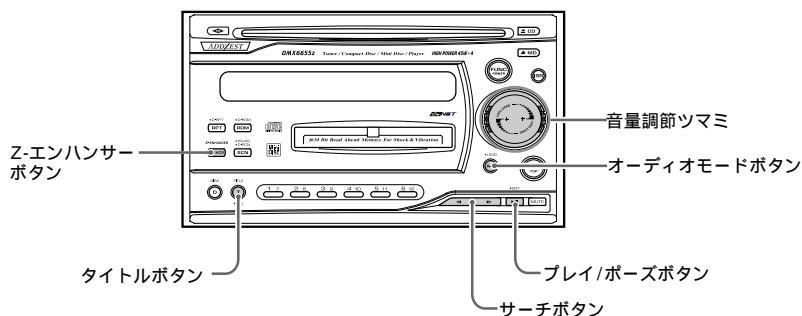


押すたびに、次のように切り換わります。



本機
の
操
作

■ 基本の操作



時刻を合わせる

時計表示について・・・

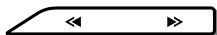
本機は、車のエンジン作動時(ACC ON時)に時計を表示します。
時計は12時間表示です。

1 タイトルボタンを押し続ける(約1秒間)



「MESSAGE」が表示されます。

2 サーチボタンの<<または>>を押して、「CLOCK」を選ぶ



3 プレイ/ポーズボタンを押して、時計を表示させる



「12:00」を表示し、時刻設定モードになります。

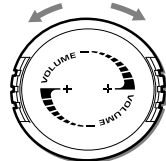
- ・時刻を合わせる途中で他のボタンを操作すると、時刻は調整されません。

4 サーチボタンの<<または>>を押して、時または分を選ぶ



点滅している項目を調整できます。

5 音量調整ツマミを時計方向または反時計方向に回して、時刻を合わせる



6 プレイ/ポーズボタンを押す



「CLOCK」を表示して時刻が設定されます。

ご注意

- ・点検や修理などでバッテリーをはずしたときには、もう1度時刻合わせをしてください。
- ・ナビゲーションユニット接続時は時刻調整はできません。

7 タイトルボタンを押す



元の表示に戻ります。

音質を簡単に設定する (Z-エンハンサー機能)

Z-エンハンサー機能について・・・

本機は、3種類の音質効果をメモリーしてあります。お好みの音質を設定してお楽しみください。

- ・Z-エンハンサー1：低音を重視したサウンド
- ・Z-エンハンサー2：高音を重視したサウンド
- ・Z-エンハンサー3：低音と高音を強調したサウンド

初期設定は「OFF」です。

1 Z-エンハンサーボタンを押す

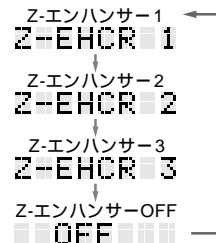


タイトル表示部に「Z-EHCR 1」が表示されます。

2 Z-エンハンサーボタンを押して、お好みの音質を選ぶ



ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。



Z-エンハンサー量を調整する

Z-エンハンサー機能がON(Z-EHCR 1～3)のときに調整できます。

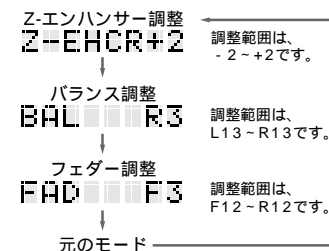
1 オーディオモードボタンを押して、Z-エンハンサー調整表示にする



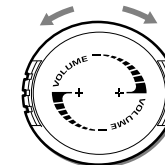
タイトル表示部にZ-エンハンサー設定値

(「Z-EHCR+2」等)が表示されます。

- ・オーディオモードボタンを押すたびに、次のように切り換わります。

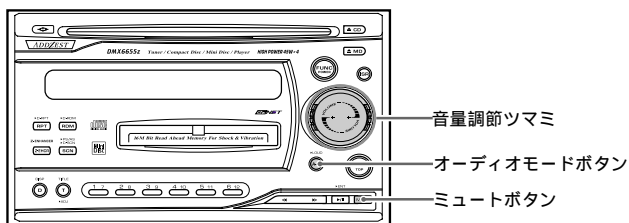


2 音量調整ツマミを時計方向または反時計方向に回して、Z-エンハンサー量を調整する



設定値が切り換わります。調整範囲は、-2～+2です。

基本の操作



音質を調整する(バス/トレブル)

Z-エンハンサー機能が「OFF」のときに調整することができます。
Z-エンハンサー機能がON(Z-EHCR 1~3)のときには、Z-エンハンサー量を-2~+2の範囲で調整することができます。(前ページの「Z-エンハンサー量を調整する」をご覧ください。)

1 オーディオモードボタンを押す



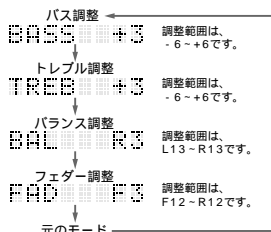
タイトル表示部に「BASS +3」を表示します。

2 オーディオモードボタンを押して、バス(BASS)/トレブル(TREB)調整を選ぶ

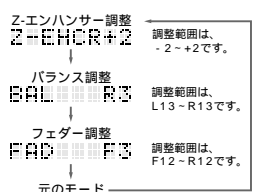


押すたびに、次のように切り換わります。

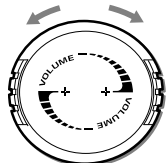
Z-エンハンサー機能「OFF」のとき



Z-エンハンサー機能「ON」のとき



3 音量調整ツマミを時計方向または反時計方向に回して、調整する



4 オーディオモードボタンを押す



元の表示に戻ります。

バランス/フェダーを調整する

1 オーディオモードボタンを押す



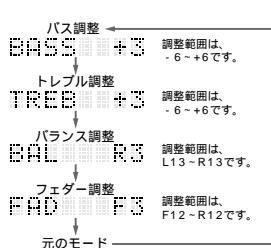
タイトル表示部に「BAL +3」を表示します。

2 オーディオモードボタンを押して、バランス(BAL)フェダー(FAD)調整を選ぶ

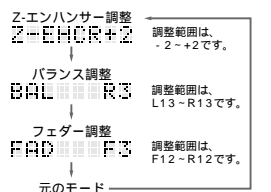


押すたびに、次のように切り換わります。

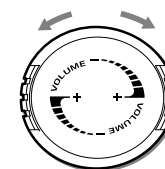
Z-エンハンサー機能「OFF」のとき



Z-エンハンサー機能「ON」のとき



3 音量調整ツマミを時計方向または反時計方向に回して、調整する



左右のスピーカー(バランス)の調整
時計方向に回すと、右のスピーカーの音が強調され、反時計方向に回すと、左のスピーカーの音が強調されます。

前後のスピーカー(フェダー)の調整
時計方向に回すと、前のスピーカーの音が強調され、反時計方向に回すと、後ろのスピーカーの音が強調されます。

4 オーディオモードボタンを押す



元の表示に戻ります。

音を消す(ミュート)

ミュートボタンを押す

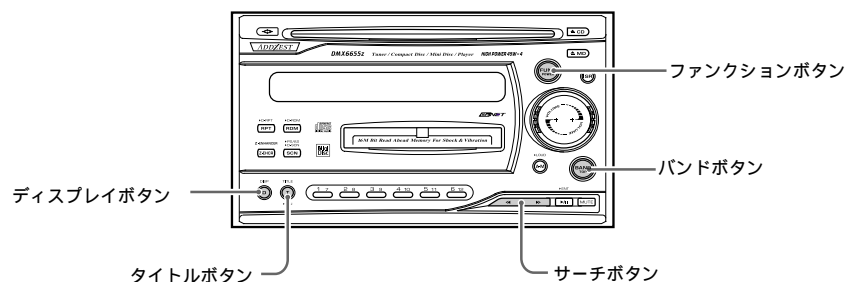


モード表示部に「MUTE」と選択されているモード名(「TUNE」等)を交互に表示します。

もとの音量に戻すには・・・
もう1度ミュートボタンを押してください。

本機
の
操
作

■ 基本の操作



タイトル表示を切り換える

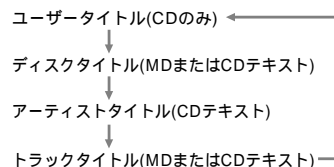
タイトル表示について...

CD/MDモードやCD/MDチェンジャーモード時に、ディスクにあらかじめ登録されているディスクタイトルまたは曲(トラック)タイトルなどを、本機のディスプレイに表示します。

タイトルが表示されているときに、ディスプレイボタンを押し続ける(約1秒間)

ⓓ

ディスプレイボタンを押し続けるたびに、次のように表示が切り換わります。



• タイトル未設定のときは「NO-TITLE」等を表示します。詳しくは、「モード別ディスプレイ表示」(20~21ページ)をご覧ください。

タイトルをスクロールさせる

タイトルスクロールについて...

タイトルスクロールは、「タイトルスクロール方法を設定する(SCROLL) 47ページ」で選択したスクロール方法に従って表示します。

- 「ON」: 自動でスクロールを開始し、スクロールし続けます。
- 「OFF」: タイトルボタンを押すとスクロールします。

以下の記載は、「OFF」に設定されているときの操作手順です。

タイトルが表示されているときに、タイトルボタンを押す

Ⓣ

タイトルが左にスクロールし、タイトルの末尾まで表示すると、最初の8文字表示に戻ります。

ご注意

以下の設定のときにタイトルボタンを押すと、タイトル入力モードとなり、タイトルスクロールはしません。

- ラジオモードの「チューナーエリアを設定する」で「USER TITLE」を選択しているとき。
- CDまたはCDチェンジャーの「USER TITLE」を選択しているとき。

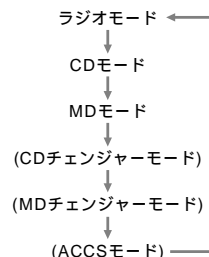
■ ラジオ放送を聴く

ラジオモードを選ぶ

1 ファンクションボタンを押して、ラジオモードを選ぶ



• ファンクションボタンを押すたびに、モードが切り換わります。(接続していない機器のモードは表示しません)



自動選局する(シーク選局)

1 バンドボタンを押して、FM1、FM2またはAM1、AM2を選ぶ



2 「MANU」が点灯しているときは、バンドボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイの「MANU」が消灯すると、自動選局ができます。

3 サーチボタンの<<または>>を押す



放送のあるところで、自動的に選局が止まります。

手動選局する(マニュアル選局)

1 バンドボタンを押して、FM1、FM2またはAM1、AM2を選ぶ

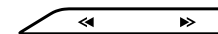


2 「MANU」が消灯しているときは、バンドボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイの「MANU」が点灯すると、手動選局ができます。

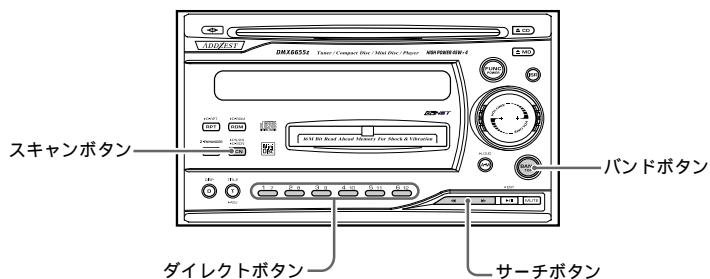
3 サーチボタンの<<または>>を押して、放送のあるところに合わせる



* 手動選局には、クイック選局とステップ選局があります。

- ステップ選局のときは、サーチボタンを押すと、周波数が1ステップずつ切り換わります。
- クイック選局のときは、サーチボタンを押し続ける(約1秒間)と、周波数が連続して切り換わり、好みの周波数に合わせることができます。

ラジオ放送を聴く



プリセット選局する

プリセット選局について…

あらかじめメモリーしてある放送局を選局する機能です。

1 バンドボタンを押して、FM1、FM2またはAM1、AM2を選ぶ



・バンドボタンを押すたびに、バンドが切り替わります。

FM1 → FM2 → AM1 → AM2

2 ダイレクトボタン(17~612)を押して、聴きたい放送局を選ぶ



ディスプレイにプリセットNo.を表示します。

・メモリーするときは、「プリセットメモリーする」(次項)をご覧ください。

ご注意

選局時にダイレクトボタンを押し続け(約2秒間)しないでください。押し続けるとプリセットメモリーとなり、受信中の放送局をメモリーします。

プリセットメモリーする

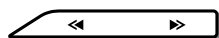
プリセットメモリーについて…

プリセットメモリーできるのは、FM1、FM2、AM1、AM2各6局、合計で24局です。

1 バンドボタンを押して、メモリーしたいバンド(FM1、FM2またはAM1、AM2)を選ぶ



2 サーチボタンの◀または▶を押して、メモリーしたい放送局を選ぶ



3 メモリーさせたいダイレクトボタン(17~612)を押し続ける(約2秒間)



メモリーされると、ディスプレイにプリセットNo.を表示し、「ピー」と鳴ります。

自動メモリーする(オートストア機能)

オートストア機能について…

自動受信した放送局を、自動的にプリセットメモリーします。

1 バンドボタンを押して、メモリーさせたいバンド(FM1、FM2またはAM1、AM2)を選ぶ



2 スキャンボタンを押し続ける(約2秒間)



タイトル表示部に「AUTO STORE」を約1秒間表示し、自動メモリー動作中のプリセットNo.を表示します。

・自動的に、受信感度の良い放送局がダイレクトボタン(1~6)にメモリーされていきます。

ご注意

- ・自動メモリーをすると、これまでメモリーされていた放送局は消去されます。
- ・メモリーできる放送局が6局に満たない場合は、低い周波数に戻ってからメモリーします。また、自動メモリーを2回繰り返しても6局に満たない場合は、メモリーされなかったダイレクトボタンにはそれまでのメモリー内容が残っています。
- ・すでにメモリーされている放送局を、別のダイレクトボタンにメモリーすることはありません。

放送を確かめる(プリセットスキャン)

プリセットスキャンについて…

プリセットスキャンは、ダイレクトボタンにメモリーされている放送局を順に受信します。

スキャンボタンを押す



タイトル表示部に「PRESET SCAN」を約1秒間表示し、モード表示部にプリセットスキャン動作中のプリセットNo.を表示します。

- ・プリセットスキャンはメモリーしている放送局を、順に約7秒間ずつ受信します。また受信できない放送局はとばして、次の放送局を受信します。

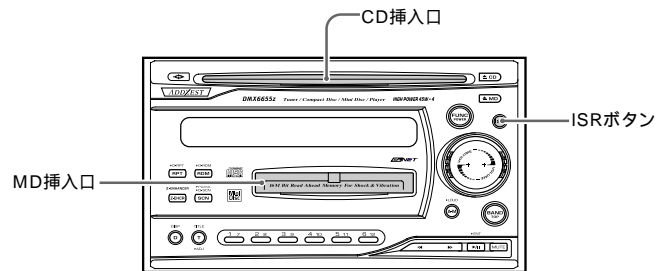
ご注意

スキャンボタンを押し続ける(約2秒間)と、オートストア機能になります。ご注意ください。

プリセットスキャンを解除するには…
もう1度、スキャンボタンを押してください。

ボタンを押したときに受信していた放送局を受信します。

■ ラジオ放送を聴く



特定の放送局をすぐに選局する(ISR機能)

ISR(Instant Station Recall)機能について...

どのモードからでもすぐに特定の放送局を呼び出す機能です。交通情報など、運転中に聞きたい情報などをすばやく選局できます。(初期設定では、AM1620kHzの交通情報がメモリーされています)

ISRボタンを押す



初期設定時は、タイトル表示部に受信周波数(「AM 1620」)を、モード表示部に「ISR」を表示します。ISRにメモリーされている放送局を選局します。

元のモードに戻すには...

もう1度ISRボタンを押してください。

ISRにメモリーするには...

ラジオモードで、メモリーしたい放送局を選局し、ISRボタンを押し続け(約2秒間)てください。

ISRにメモリーされます。

■ CD/MDを聴く

CD(またはMD)を入れる

ディスク・イン・プレイ機能について

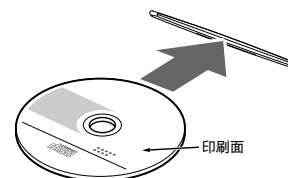
本機の電源が入っていない状態からでも、車のエンジンキーがONまたはACCであればCD(またはMD)を入れると、自動的に電源が入り、演奏をはじめます。

CDの場合

⚠ 注意

- CD挿入口に手や指を入れしないでください。また、異物を入れしないでください。
- セロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出していたり、はがした痕があるCDは入れしないでください。CDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

CD挿入口にCDを入れる



演奏が始まります。

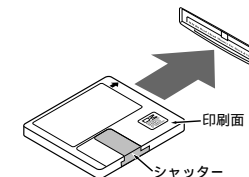
- CDは、タイトル等が印刷されている面を上側にして入れてください。
- すでにCDが入っている場合には、CDは入れられません。無理に入れしないでください。
- 本機は、表示のあるコンパクトディスク以外は使用できません。また、ハート形や八角形などの特殊形状のCDは、使用できません。
- CD-ROMは、使用しないでください。
- CD-Rで記録されたCDは使用できない場合があります。また、CD-RWで記録されたCDは使用できません。

シングルCD(8cmCD)について

- シングルCDはアダプターを付けずにお使いください。
- シングルCDを入れるときは、CD挿入口の中央から入れてください。

MDの場合

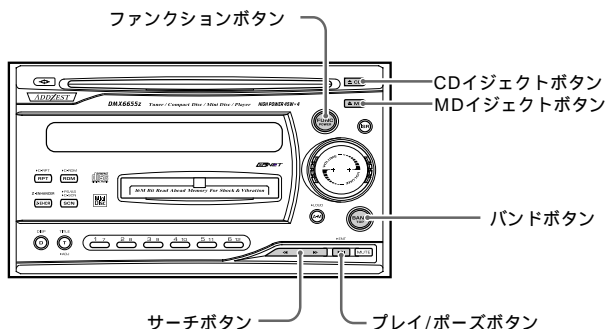
MD挿入口にMDを入れる



MDを入れると、演奏が始まります。

- MDは印刷面を上、シャッター板を右側にし入れてください。
- すでにMDが入っている場合は、入れられません。無理に入れしないでください。
- 本機は、マーク表示の無いMDは使用できません。
- タイトル表示については、「タイトル表示を切り換える(30ページ)」をご覧ください。
- モノラルモードで録音されたMDは再生できません。

CD/MDを聴く

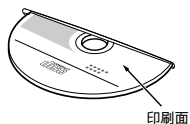


CD(またはMD)を取り出す

バックアップイジェクト機能について...
本機の電源が入っていない状態からでもイジェクトボタンを押すと、CD(またはMD)を取り出すことができます。

CDの場合

CDイジェクトボタンを押す



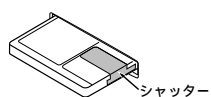
- CDをイジェクトしたままにしておくと、約15秒後に本機内に引き込まれます。(オートリロード機能)
- シングルCDの場合はオートリロードされませんので、イジェクトしたときには必ずシングルCDを取り出してください。

ご注意

オートリロード前に無理にCDを押し込むと、ディスク表面にキズのつく恐れがあります。

MDの場合

MDイジェクトボタンを押す



MDがイジェクトされます。

- イジェクトされたMDは、必ず取り出してください。

ご注意

MDを挿入した直後にイジェクトすると、プレイ動作表示後に「ERROR6」を表示します。この状態ではMDを再挿入できませんので、イジェクトボタンを押してエラー表示を解除してください。

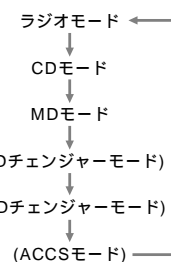
すでに入っているCD(またはMD)を聴く

ファンクションボタンを押して、CD(またはMD)モードを選ぶ



CD(またはMD)モードになると、自動的に演奏が始まります。

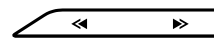
- ファンクションボタンを押すたびに、モードが切り換わります。(接続していない機器のモードは表示しません)



曲を選ぶ

次の曲を聴くときは、サーチボタンの▶▶を押す

前の曲を聴くときは、サーチボタンの◀◀を2回押す



▶▶を押すと、次の曲が演奏されます。また押した回数だけ先の曲が演奏されます。

◀◀を押すと、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに押すと、押した回数だけ前の曲が演奏されます。

- 曲の頭部分を演奏しているときにサーチボタンの◀◀を2回押すと、2曲前の曲へ戻ることがあります。

演奏を止める(一時停止)

プレイ/ポーズボタンを押す



タイトル表示部に「PAUSE」を表示します。

続けて演奏を聴きたいときには...

もう1度プレイ/ポーズボタンを押してください。

早送り/早戻りする

早送りするときは、サーチボタンの▶▶を押し続ける

早戻りするときは、サーチボタンの◀◀を押し続ける



最初の曲から聴く(トップ機能)

トップ機能について

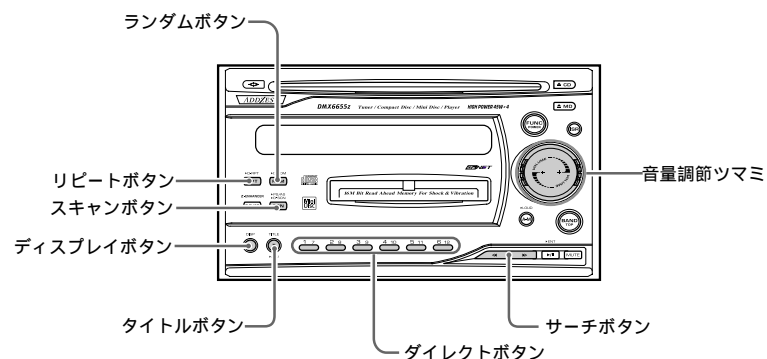
演奏しているCD(またはMD)の最初の曲から演奏をはじめます。

バンドボタンを押す



最初の曲(トラックNo.1)から演奏されます。

CD/MDを聴く



聴きたい曲を探す(スキャン演奏)

スキャン演奏について...

CD(またはMD)に収録されている全曲を約10秒間ずつ演奏します。

スキャンボタンを押す

SCN

ディスプレイのタイトル表示部に「**T-SCAN**」を表示して、スキャン演奏をします。

スキャン演奏を解除するには...

もう1度スキャンボタンを押してください。

タイトル表示部の「**T-SCAN**」が消え、いま演奏している曲が演奏されます。

・スキャン演奏は、演奏している曲の次の曲からはじまります。

1曲を繰り返し聴く(リピート演奏)

リピート演奏について...

演奏中の曲を繰り返し演奏します。

リピートボタンを押す

RPT

ディスプレイに「**RPT**」が点灯し、タイトル表示部に「**T-RPEAT**」を約1秒間表示して、リピート演奏をします。

リピート演奏を解除するには...

もう1度リピートボタンを押してください。

ディスプレイの「**RPT**」が消え、演奏している曲から通常の演奏になります。

ランダムに演奏を聴く(ランダム演奏)

ランダム演奏について

CD(またはMD)に収録されている曲を順不同に演奏します。

ランダムボタンを押す

RDM

ディスプレイに「**RDM**」が点灯し、タイトル表示部に「**T-RANDOM**」を約1秒間表示して、ランダム演奏をします。

ランダム演奏を解除するには...

もう1度ランダムボタンを押してください。

ディスプレイの「**RDM**」が消え、いま演奏している曲から通常の演奏になります。

■ タイトルをつける

タイトルを入力する

タイトル入力について・・・

ラジオの放送局やCDに8文字までのタイトルをつけ、受信時やCD演奏時に表示させることができます。(ラジオ、CD、CDチェンジャーモード時)

入力できるタイトル数は、次の通りです。

- ・ラジオモード : 30タイトル
- ・CDモード : 100タイトル
- ・CDチェンジャーモード
CDR655z : 60タイトル
CDR1255z : 50タイトル

1 チューナーを「USER TITLE」に設定する(ラジオの放送局名を入力する場合のみ)

- ・エリアの切り換えかたは、「チューナーエリアを設定する(AREA SELECT)」(45ページ)をご覧ください。

2 タイトルをつけたいラジオ局を受信する、またはCDを演奏する

3 ディスプレイボタンを押して、タイトル表示にする



4 タイトルボタンを押す

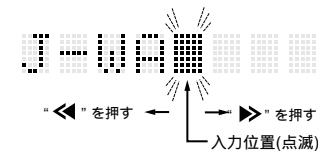


ディスプレイのモード表示部に「TITLE」が表示され、タイトル入力モードになります。

5 サーチボタンの◀または▶を押して、入力位置を決める



点滅している文字位置が左右に移動します。



- ・入力できる文字数は、8文字です。

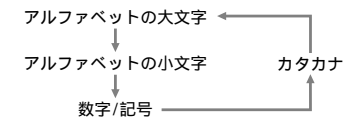
ご注意

ノイズなどの原因によって、本機のマイコンが誤動作したときなどに、リセットボタンを押すと、本機にメモリーされていたタイトルなどのユーザーメモリーは全て消去されますのでご注意ください。

6 ディスプレイボタンを押して、文字の種類を選ぶ

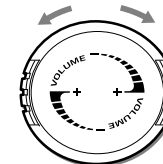


ボタンを押すと、次のように文字の種類が切り換わります。



- ・入力できる記号等は次ページをご覧ください。

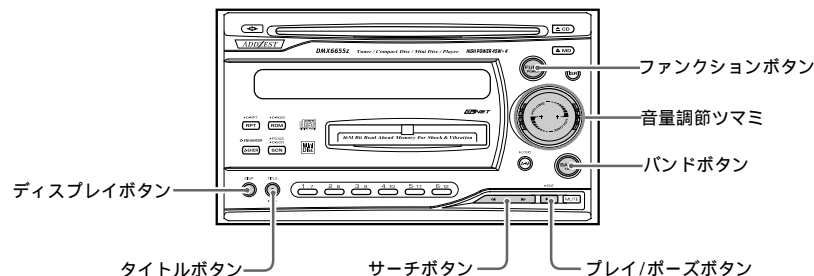
7 音量調整ツマミを時計方向または反時計方向に回して、入力文字を決める



8 手順5、6、7を繰り返して、タイトルを入力する

ダイレクトボタン(1)を押すとカーソル位置にスペースが入ります。
ダイレクトボタン(2)を押すとカーソル位置の文字が消えます。
ダイレクトボタン(3)を押すと入力した文字をセクタリングします。

■ タイトルをつける



9 プレイ/ポーズボタンを押し続ける(約2秒間)



タイトル表示部に「**MEMORY**」を表示し、タイトルがメモリーされます。

タイトルメモリーがいっぱいになると...

- ・ラジオ局タイトルの場合
プリセットチャンネルとISRにメモリーされていないタイトルを自動的に消去して新しいタイトルをメモリーします。
- ・ディスクタイトルの場合
演奏回数の少ないタイトルを自動的に消去して新しいタイトルをメモリーします。

入力文字種類	
・アルファベット大文字	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
・アルファベット小文字	a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z
・数字/記号	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 . , ' : ; ! ? * # \$ % & ¥ + - x / = () " " ♪ ♫ ♬ ♧ ♨
・カタカナ	アイエオカキクケコサシスセソタチ ツテトナニヌネノハヒフヘホマミムメ モヤユヨラリルレロワランアイウエオ ツヤユヨ * ' - 「 」

イージーインプットをする

イージーインプットについて...

本機は、チューナーエリアにメモリーされている周波数とタイトルのうちプリセットチャンネルにメモリーされているタイトルを「USER TITLE」にコピーすることができます。(イージーインプット機能)

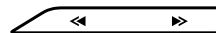
ご注意

イージーインプットをすると、すでにメモリーされているチューナータイトルは全て消去されます。

1 ラジオモードにしてタイトルボタンを押し続ける(約1秒間)



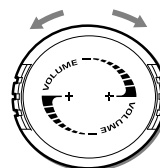
2 サーチボタンの◀または▶を押し、「AREA」を選ぶ



3 プレイ/ポーズボタンを押す



4 音量調整ツマミを時計方向または反時計方向に回して、コピーしたい受信エリアを選ぶ



5 プレイ/ポーズボタンを押し続ける(約2秒間)



- ・受信エリアについては、「チューナーエリアを設定する(ARER SELECT)」(45ページ)をご覧ください。

タイトルを削除する

1 ファンクションボタンを押してモードを選ぶ(ラジオ、CDまたはCDチェンジャー)



2 削除したいタイトルのラジオ局を受信するまたはCDを演奏する

3 ディスプレイボタンを押して、タイトル表示にする



4 タイトルボタンを押す



ディスプレイのモード表示部に「TITLE」が表示され、タイトル入力表示になります。

5 バンドボタンを押す



タイトルが消えます。

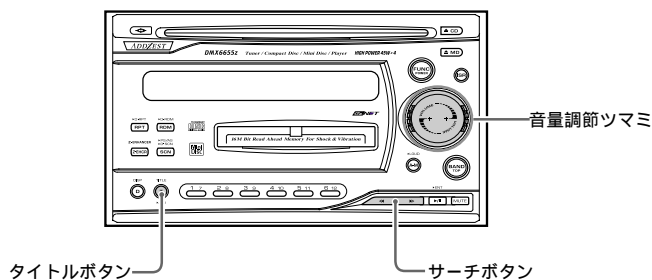
6 プレイ/ポーズボタンを押し続ける(約2秒間)



タイトルが削除され次のように表示されます。

- ・ラジオモードのとき:
「STRTITLE」
- ・CD/CDチェンジャーモードのとき:
「CD-NTITLE」

設定を変更する(アジャストモード)



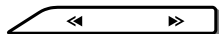
設定項目を選ぶ

1 タイトルボタンを押し続ける(約1秒間)



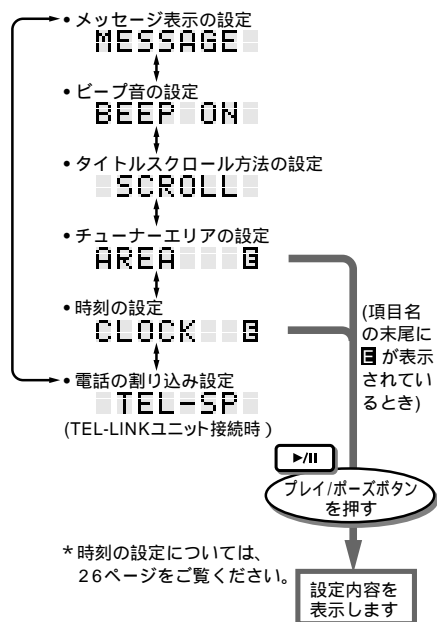
タイトル表示部に「MESSAGE」を表示して、アジャストモードになります。

2 サーチボタンの<<または>>を押して、設定する項目を選ぶ



・サーチボタンの<<または>>を押すたびに、設定項目が次のように切り換わります。

* 末尾に■の表示されていない項目名は、項目を選択してから約2秒過ぎると、設定内容表示に切り換わります。



* 時刻の設定については、26ページをご覧ください。

メッセージを表示させる (MESSAGE)

メッセージ表示機能について...

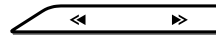
電源ON/OFF時に、ディスプレイにメッセージを表示します。
本機では、お好みに合わせてこれらのメッセージの表示をON/OFFすることができます。

- ・初期設定は、「ON」です。
- ・設定をONにすると、電源を入れたときに「WELCOME!」電源を切ったときに「GOOD-BYE」を表示します。

1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする

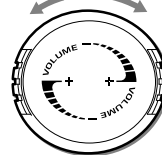


2 サーチボタンの<<または>>を押して、「MESSAGE」を選ぶ



・サーチボタンの<<または>>を押すたびに、設定項目が切り換わります。

3 音量調整ツマミを時計方向または反時計方向に回して、メッセージ表示を設定する



ON/OFFが切り換わります。

4 タイトルボタンを押す



元のモードに戻ります。

ボタン操作時のビープ音を設定する(BEEP)

ビープ音について...

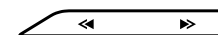
操作時になる「ピッ」という音をビープ音といいます。本機は、この音が鳴らないように設定できます。

・初期設定は、「BEEP ON」です。

1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする

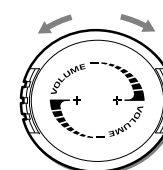


2 サーチボタンの<<または>>を押して、「BEEP ON」を選ぶ



・サーチボタンの<<または>>を押すたびに、設定項目が切り換わります。

3 音量調整ツマミを時計方向または反時計方向に回して、ビープ音を設定する



ON/OFFが切り換わります。

4 タイトルボタンを押す



元のモードに戻ります。

■ 設定を変更する(アジャストモード)

タイトルスクロール方法を設定する(SCROLL)

タイトルスクロールについて…

タイトルスクロール方法をお好みに合わせて、設定することができます。

・初期設定は、「ON」です。

- 1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする

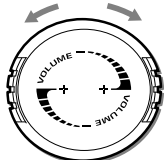


- 2 サーチボタンの◀または▶を押して、「SCROLL」を選ぶ



・サーチボタンの◀または▶を押すたびに、設定項目が切り換わります。

- 3 音量調整ツマミを時計方向または反時計方向に回して、スクロール方法を設定する



次のように表示が切り換わります。

ON(自動でスクロールします。)



OFF(タイトルボタンを押すとスクロールします。)

- 4 タイトルボタンを押す



元のモードに戻ります。

電話の割り込みを設定する(TEL-SP)

電話の割り込み機能について…

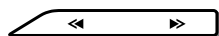
本機と別販のオーディオコントロール付TEL-LINKユニット(JCH540Z)を接続することにより、電話の着信時に、車内のスピーカーから着信音および通話音声を聞くことができます。さらに、本機では通話音声を話すスピーカーを左または右に切り換えることができます。

・初期設定は「LEFT」です。

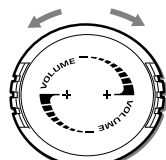
- 1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2 サーチボタンの◀または▶を押して、「TEL-SP」を選ぶ



- 3 音量調整ツマミを時計方向または反時計方向に回して、「LEFT」または「RIGHT」を選ぶ



ご注意

ハウリングを防止するため、右ハンドル車の時は左スピーカー(LEFT)に、左ハンドル車の時には右スピーカー(RIGHT)に設定してください。

- 4 タイトルボタンを押す



元のモードに戻ります。

チューナーエリアを設定する(AREA SELECT)

チューナーエリアについて…

チューナーエリア(ラジオを受信する地域)を選択すると、選局した周波数に対する放送局名を自動的に表示することができます。

・初期設定は、「コウイキ カントウ(広域 関東)」です。

・オリジナルの放送局名を表示する場合は、「USER TITLE(タイトル入力された放送局名)」にしてください。また、オリジナルの放送局名をつけるときは、「タイトルをつける」(39ページ)をご覧ください。

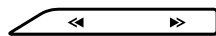
表示名	エリア名
USER TITLE	タイトル入力された放送局名
サッポロ	札幌
トウホク	東北
コウイキ カントウ	広域 関東
コウイキ トウカイ	広域 東海
ホクリク	北陸
キンキ	近畿
チュウゴク	中国
シコク	四国
キュウシュウ	九州
オキナワ	沖縄

- 1 タイトルボタンを押し続ける(約1秒間)



アジャストモードになります。

- 2 サーチボタンの◀または▶を押して、「AREA」を選ぶ



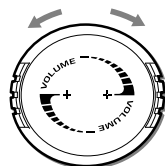
・サーチボタンの◀または▶を押すたびに、設定項目が切り換わります。

- 3 プレイ/ポーズボタンを押す



ディスプレイのタイトル表示部にエリア名を表示します。

- 4 音量調整ツマミを時計方向または反時計方向に回して、ラジオの受信エリアを選ぶ



押すたびに、エリアが切り換わります。エリアは次の11種類から選ぶことができます。

- 5 タイトルボタンを押す

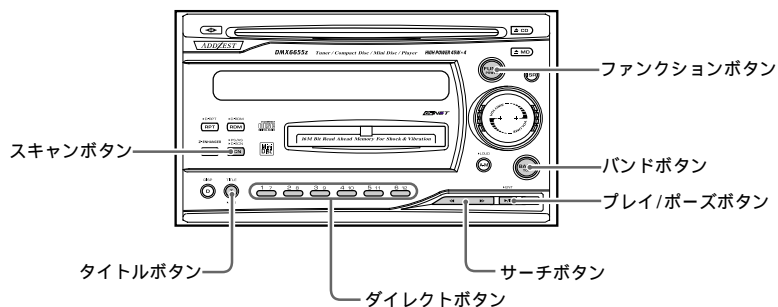


元のモードに戻ります。

イーージーインプット機能について

受信エリアを選択してから、プレイ/ポーズボタンを押し続け(約2秒間)ると、選択したチューナーエリアの放送局名がユーザーメモリーへ登録されます。

CD/MDチェンジャーの操作



CDチェンジャーについて...

本機は、別販のCeNET結線対応のCDチェンジャーを接続してコントロールできます。CeNET結線対応のCDチェンジャーとMDチェンジャーを合わせて2台まで接続できます。

MDチェンジャーについて...

本機は、別販のCeNET接続対応のMDチェンジャーを接続してコントロールできます。

CD-ROMについて...

本機ではCD-ROMを操作できません。

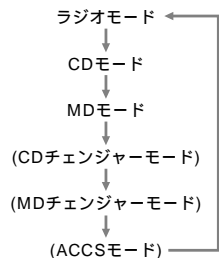
チェンジャーモードを選ぶ

ファンクションボタンを押して、CD(またはMD)チェンジャーモードを選ぶ



CD(またはMD)チェンジャーモードになると、ディスプレイに「DISC」が点灯し、自動的に演奏がはじまります。

- ファンクションボタンを押すたびに、モードが切り換わります。(接続していない機器のモードは表示しません)



2台のCD(またはMD)チェンジャーを接続したときは...

ファンクションボタンを押して、演奏するCD(またはMD)チェンジャーを選択してください。(ファンクションボタンを押すたびに切り換わります。)

- CDチェンジャーにマガジンが入っていないときは「NO MAGAZINE」と表示されます。また、マガジン内にCDが入っていないときには「NO DISC」と表示されます。
- MDチェンジャーにMDが入っていないときは「NO DISC」と表示されます。
- タイトル表示については、「タイトル表示を切り換える(30ページ)をご覧ください。

聴きたいCD(またはMD)を選ぶ

ダイレクトボタン(1 7~6 12)を押す



または、バンドボタンを押す



タイトル表示部にディスクNo(「DISC 3」など)を表示して、演奏をはじめます。

- MDまたはマガジンにCDが入っていないときは、ダイレクトボタンを押しても受け付けません。
- 演奏中のCD(またはMD)をダイレクトボタンで選んだときは、そのCD(またはMD)の1曲目に戻って演奏します。

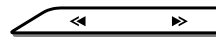
12枚チェンジャー接続時に、7~12のディスクを選ぶには...

ダイレクトボタン(1 7~6 12)を押し続け(約1秒間)てください。

曲を選ぶ

次の曲を聴くときは、サーチボタンの▶▶を押す

前の曲を聴くときは、サーチボタンの◀◀を2回押す



▶▶を押すと、次の曲が演奏されます。また押した回数だけ先の曲が演奏されます。

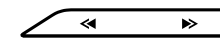
◀◀を1回押すと、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに押すと、押した回数だけ前の曲が演奏されます。

- 曲の頭部分を演奏しているときにサーチボタンの◀◀を2回押すと、2曲前の曲へ戻るがあります。

早送り/早戻しする

早送りするときは、サーチボタンの▶▶を押し続ける

早戻しするときは、サーチボタンの◀◀を押し続ける



演奏を止める(一時停止)

プレイ/ポーズボタンを押す



タイトル表示部に「PAUSE」を表示します。

続けて演奏を聴きたいときには...もう1度プレイ/ポーズボタンを押してください。

最初の曲から聴く(トップ機能)

トップ機能について...

ディスクの最初の曲(トラックNo.1)から演奏させる機能です。

1~6のディスクを演奏しているときは、演奏しているCD(またはMD)と同じ番号のダイレクトボタン(1 7~6 12)を押す

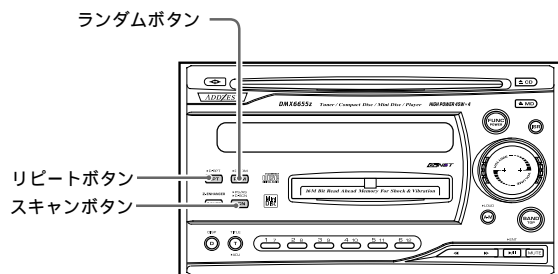
7~12のディスクを演奏しているときは、12ディスクCDチェンジャー接続時のみ、演奏しているCDと同じ番号のダイレクトボタン(1 7~6 12)を押し続ける(約1秒間)



- MDまたはマガジンにCDが入っていないディスクNo.のダイレクトボタンを押しても受け付けません。

外部機器の操作

CD/MDチェンジャーの操作



聴きたい曲を探す(スキャン演奏)

スキャン演奏について...

チェンジャー内のCD(またはMD)の全曲を約10秒間ずつ演奏します。

スキャンボタンを押す

SCN

ディスプレイのタイトル表示部に「**DISC SCAN**」を表示して、スキャン演奏をします。

- スキャン演奏は、演奏している曲の次の曲からはじまります。

スキャン演奏を解除するには...

もう1度スキャンボタンを押してください。
いま演奏している曲から演奏します。

聴きたいCD(またはMD)を探す(ディスクスキャン演奏)

ディスクスキャン演奏について...

チェンジャー内の全CD(またはMD)の最初の曲を約10秒間ずつ演奏します。

スキャンボタンを押し続ける(約1秒間)

SCN

タイトル表示部に「**DISC SCAN**」を表示してディスクスキャン演奏をします。

- ディスクスキャン演奏は、演奏しているCD(またはMD)の次のCD(またはMD)からはじまります。

ディスクスキャン演奏を解除するには...

もう1度スキャンボタンを押してください。
いま演奏しているCD(またはMD)から演奏します。

1曲を繰り返し聴く(リピート演奏)

リピート演奏について...

演奏中の曲を繰り返し演奏します。

リピートボタンを押す

RPT

ディスプレイに「**RPT**」が点灯し、タイトル表示部に「**REPEAT**」を約1秒間表示して、リピート演奏をします。

リピート演奏を解除するには...

もう1度リピートボタンを押してください。

ディスプレイの「**RPT**」が消え、通常の演奏になります。

1枚のCD(またはMD)を繰り返し聴く(ディスクリピート演奏)

ディスクリピート演奏について...

演奏中のCD(またはMD)を繰り返し演奏します。

リピートボタンを押し続ける(約1秒間)

RPT

ディスプレイに「**DISC RPT**」が点灯し、タイトル表示部に「**DISC REPEAT**」を約1秒間表示して、ディスクリピート演奏をします。

ディスクリピート演奏を解除するには...

もう1度リピートボタンを押してください。

ディスプレイの「**DISC RPT**」が消え、通常の演奏になります。

ランダムに演奏を聴く(ランダム演奏)

ランダム演奏について...

演奏中のCD(またはMD)の全曲を順不同に演奏します。

ランダムボタンを押す

RDM

ディスプレイに「**RDM**」が点灯し、タイトル表示部に「**RANDOM**」を約1秒間表示して、ランダム演奏をします。

ランダム演奏を解除するには...

もう1度ランダムボタンを押してください。

ディスプレイの「**RDM**」が消え、いま演奏している曲から通常の演奏になります。

全CD(またはMD)の演奏をランダムに聴く(ディスクランダム演奏)

ディスクランダム演奏について...

チェンジャー内のCD(またはMD)の曲を順不同に演奏します。

ランダムボタンを押し続ける(約1秒間)

RDM

ディスプレイに「**DISC RDM**」が点灯し、タイトル表示部に「**DISC RANDOM**」を約1秒間表示して、ディスクランダム演奏をします。

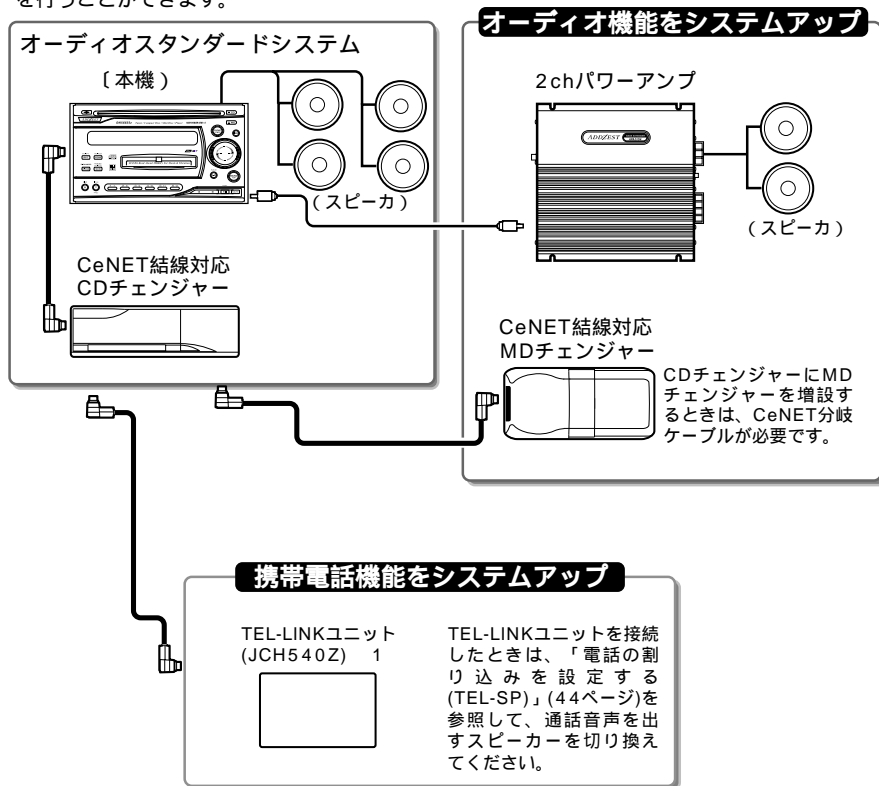
ディスクランダム演奏を解除するには...

もう1度ランダムボタンを押してください。

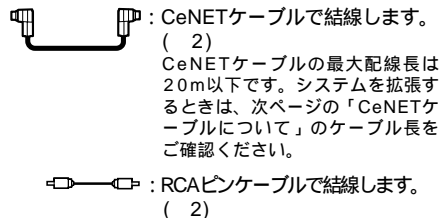
ディスプレイの「**DISC RDM**」が消え、いま演奏している曲から通常の演奏になります。

システムアップについて

本機は**CeNET**マークのついている外部機器を接続することにより、様々なシステム拡張を行うことができます。



1. TEL-LINKユニットに接続可能なデジタル携帯電話機については、お買い求めの販売店にお問い合わせいただくか、カタログをご覧ください。または、弊社お客様相談室にお問い合わせください。
2. システムアップおよびそれに必要なCeNETケーブル等については販売店または弊社お客様相談室にお問い合わせください。また、接続についての詳細は、ご購入商品に付属の取付説明書をご覧ください。



CeNETケーブルについて

CeNET接続ケーブルの最大配線長は、20m以下(CeNET分岐ケーブルCCA-519含む)です。接続の際は、下表をご参照のうえ、配線長が20mを越えないように、注意してください。

CeNET 接続ケーブル長一覧表

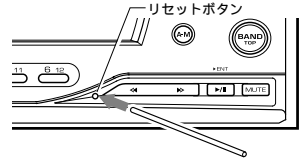
CeNETケーブル同梱機種	ケーブル長
CeNETCDチェンジャー	5m <オス オス>
CeNETMDチェンジャー	5m <オス オス>
JCH540Z (TEL-LINKユニット)	2.5m <オス オス>

別販CeNETケーブル	ケーブル長
CCA-519 (CeNET分岐ケーブル)	1m <オスx2 メス>
CCA-520 (CeNET延長ケーブル)	2.5m <オス メス>
CCA-521 (CeNET延長ケーブル)	0.6m <オス メス>

<> 内は、コネクタの形状を表しています。

故障と思われる前に

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう1度次のことをお調べください。

	症状	原因	
共通	電源が入らない/音が出ない	ヒューズが切れている	入っていたヒューズと同じ容量のヒューズと交換してください。再度切れる場合は、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
		配線が不完全	お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
		アンテナ電源コード、またはリモートオンコードが、金属部に接触してショートしている	本機の電源を切り、アンテナ電源コードおよびリモートオンコードのショートしている箇所を絶縁テープなどで、ショートしないように保護してください。
		パワーアンプなど、接続時のリモートオンコードの電流容量不足	接続するパワーアンプなどについて、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
		ミュート中	ミュートボタンを押してください。
	ボタンを押しても動作しない、ディスプレイが正確に表示しない	ノイズなどが原因で、マイコンが誤動作している リセットボタンを細い棒などで押してください。  リセットボタンを押すとメモリーしたタイトル等が全て消去されます。	
ラジオ	雑音が多い	放送局の周波数に合っていない	正しい周波数に合わせてください。
	自動選局で選局できない	強い電波の放送局がない	手動選局で選局してください。
CD	CDがすぐ出してしまう	CDを表裏逆に入れている	CDのレーベル面を上にして入れてください。
	音飛びする ノイズなどが入る 音が出ない	CDが汚れている	CDをやわらかい布でふいてください。
		CDに大きい傷やソリがある	CDを無傷なものに交換してください。
	電源を入れた直後、音が良い	湿気の多いところに駐車すると、内部のレンズに水滴がつくことがある	電源を入れた状態にして、約1時間乾燥させてください。
	CDが入らない	CD以外のディスクなどが入っている	イジェクトボタンを押して取り出してからCDを入れてください。
MD	MDを入れても音が出ない、またはMDがすぐ出してしまう	MDを間違った向きに入れている	イジェクトボタンを押して、MDを取り出してから、MDを正しく入れ直してください。
	MDが入らない	本機の中にMDが入っている	イジェクトボタンを押してMDを取り出してから、MDを入れてください。
	MDがイジェクトできない	極端な電源変動などによる誤動作または機構の誤動作	リセットボタンを細い棒などで押してください。
その他	ディスプレイに「エラー表示」が出る	自己診断機能がはたらき、障害が発生したことを知らせている	次ページの「エラー表示」を参照して、内容を確認してください。

エラー表示について

本機は、システム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。障害が発生したときは、各種のエラーが表示されますので、対処方法にしたがって障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作に戻ります。

		原因	対処方法
CDモード	ERROR2	CDデッキ内のCDが引っかかって、イジェクトされないときの表示	CDデッキのメカニズムの故障と思われるので、販売店にご相談ください。
	ERROR3	CDデッキ内のCDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷やソリのないCDと交換してください。
MDモード	ERROR2	MDデッキのメカが故障しているときの表示	販売店にご相談ください。
	ERROR3	MDデッキ内のMDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷のないMDと交換してください。
	ERROR H	MDデッキの温度が上がりすぎたため、自動的に動作を停止させたときの表示	MDデッキの温度が下がるように、まわりの温度を下げてしばらくお待ちください。
CDチェンジャーモード	ERROR2	CDチェンジャー内のCDがローディングできないときの表示	CDチェンジャーのメカニズムの故障と思われるので、販売店にご相談ください。
	ERROR3	CDチェンジャー内のCDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷やソリのないCDと交換してください。
	ERROR6	CDチェンジャー内のCDを裏返しに入れ、演奏できないときの表示	CDをイジェクトし、正しく入れ直してください。
MDチェンジャーモード	ERROR2	MDチェンジャーのメカが故障しているときの表示	販売店にご相談ください。
	ERROR3	MDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷のないMDと交換してください。
	ERROR6	ブランクディスク(無録音)を入れたときの表示	録音されたMDと交換してください。
	ERROR H	MDチェンジャーの温度が上がりすぎたため、自動的に動作を停止させたときの表示	MDチェンジャーの温度が下がるように、まわりの温度を下げてしばらくお待ちください。

上記以外のエラーが表示されたときは、前ページを参照してリセットボタンを押してください。それでも復帰しない場合は、本体の電源を切り、お買い求めの販売店にご相談ください。

その他

CDプレーヤー部

周波数特性	: 10Hz ~ 20kHz ± 1 dB
SN比	: 100dB
ダイナミックレンジ	: 95dB
高調波ひずみ率	: 0.01%

MDプレーヤー部

周波数特性	: 20Hz ~ 20kHz ± 2 dB
SN比	: 90dB
ダイナミックレンジ	: 85dB
高調波ひずみ率	: 0.01%

FMチューナー部

受信周波数	: 76.0MHz ~ 90.0MHz
実用感度	: 9dBf
50dBクワイテイング感度	: 15dBf
SN比	: 70dB
周波数特性	: 30Hz ~ 15kHz ± 3dB
分離度	: 35dB(1kHz)
高調波ひずみ率	: 0.4%(1kHz)

AMチューナー部

受信周波数	: 522kHz ~ 1,629kHz
実用感度	: 28dB μ
SN比	: 50dB

オーディオ部

定格出力	: 16W × 4(20Hz ~ 20kHz, 1%, 4)
最大出力	: 45W × 4(EIAJ)
適合インピーダンス	: 4(4 ~ 8)
トーンコントロール	BASS : ± 13dB(30Hz) TREBLE : ± 10dB(10kHz)
ラウドネスコントロール	: + 8dB(100Hz)
(音量ボリューム - 32dB)	: + 6dB(10kHz)
ラインアウト出力レベル(1kHz)	: 1.8V

共通部

電源電圧	: DC14.4V
接地方式	: マイナス接地
消費電流	: 3.0A(1W時)
ヒューズ定格	: 15A
外形寸法	: 178(W) × 100(H) × 181(D)mm (取付寸法: 155(D)mm)
質量	: 2.5kg

付属品

• 取扱説明書	1部
• 取付説明書	1部
• 修理相談窓口リスト	1部
• 保証書	1部
• 電源コード	1本
• セムス六角ボルト	7本
• ダブルセムス六角ボルト	1本
• サラネジ(M5 × 8)	8本
• リモコン	1個
• 電池	2個

* これらの仕様およびデザインは、改善のため、予告なく変更する場合があります。

ドルビーラボラトリーライセンスングコーポレーションの米国及び外国
特許に基づく許諾製品

保証書

この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

保証期間

お買い求めの日より1年間です。

万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。

お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

クラリオン株式会社

本 社 〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2
TEL. 0120-112-140 (フリーダイヤル)
お問い合わせは、お客様相談室へ

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

お客様へ..... ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせされるときに便利です。

Free Manuals Download Website

<http://myh66.com>

<http://usermanuals.us>

<http://www.somanuals.com>

<http://www.4manuals.cc>

<http://www.manual-lib.com>

<http://www.404manual.com>

<http://www.luxmanual.com>

<http://aubethermostatmanual.com>

Golf course search by state

<http://golfingnear.com>

Email search by domain

<http://emailbydomain.com>

Auto manuals search

<http://auto.somanuals.com>

TV manuals search

<http://tv.somanuals.com>